

■第5学年 題材ごとの観点別評価規準（例）

◎配当時数、主な学習活動、評価規準等は今後変更される可能性がございます。予めご了承ください。

題材名	内容	時間数	題材の内容	学習のめあて	観点別評価規準	十分満足できると考えられる具体的な姿の例	主な材料・用具
線から生まれた わたしの世界	絵	2	いろいろな線の描き方や重ね方を試し、表したいことを絵に表す。	☆ 知 線の描き方や組み合わせ方を工夫する。	知 いろいろな線を描くことを通して、線で表す形や色を理解している。	発想豊かに想像を広げ、表したいことに合わせて線の描き方や組み合わせ方など、表し方を工夫して表している。	鉛筆、ボールペン、カラーペン、画用紙、定規、コンパス、型になるものなど
					技 表したいことに合わせて線の描き方や組み合わせ方などの表し方を工夫して表している。		
				思 線を描きながら表したいことを考える。	発 線を描きながら表したいことを見つけ、どのように表すか考えている。		
					鑑 線による表現のよさや美しさを感じ取り、自分の見方や感じ方を深めている。		
			学 いろいろな線を描くことをたのしむ。	主 思いのままに線で表す喜びを味わい、線で表す学習活動に主体的に取り組もうとしている。			
季節を感じて	絵	4	季節から感じたことを絵に表す。	知 表したいことが伝わるように、色使いや筆使いを工夫する。	知 自分もった季節のイメージを絵に表すことを通して、形や色、奥行き、色の鮮やかさを理解している。	形や色、奥行き、色の鮮やかさなどの造形的な特徴をもとに、自分のイメージを豊かにもち、感じたこと、想像したこと、見たことから表したいことを見つけ、形や色、描画材料の特徴、構成の美しさなどの感じを考え、自分なりのこだわりをもち、どのように表すか考えている。	絵の具、クレヨン、パス、カラーペン、鉛筆、色鉛筆、画用紙など
					技 描画材料を適切に活用し、これまでの描画材料についての経験や技能を総合的に生かし、表現に適した方法などを組み合わせて、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。		
				☆ 思 季節を感じて、表したいことや表し方を考える。	発 季節を感じて表したいことを見つけ、形や色、描画材料の特徴、構成の美しさなどの感じを考え、どのように表すか考えている。		
					鑑 自分や友達の子どもの造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を深めている。		
			学 季節を味わい、描くことをたのしむ。	主 つくりだす喜びを味わい、自分もった季節のイメージを絵に表す学習活動に主体的に取り組もうとしている。			
のぞくと広がる ひみつの景色	工	2	箱の中にそれぞれの世界がのぞけるようにつくり、互いの作品のよさを味わう。	知 表したいことに合わせて材料を選び、組み合わせを工夫する。	知 「のぞき窓」から見ながら箱の中に自分の世界を工作に表すことを通して、形や色、奥行きなどを理解している。	形や色、奥行きなどの造形的な特徴をもとに、自分のイメージを豊かにもちながら、感じたことや想像したことから表したいことを見つけ、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じを考えながら、自分なりのこだわりをもちながらどのように主題を表すか考えている。	空き箱、紙粘土、身近な材料、接着剤、絵の具、はさみ、カッターナイフ、カッターマットなど
					技 ささまざまな材料を適切に活用するとともに、これまでの材料や用具についての経験や技能を総合的に生かし、表現に適した方法などを組み合わせて、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。		
				☆ 思 どんな秘密の景色にするか考える。	発 表したいことを見つけ、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じを考え、どのように表すか考えている。		
					鑑 自分や友達の子どもの造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を深めている。		
			学 自分や友達の子どものよさを味わう。	主 つくりだす喜びを味わい、「のぞき窓」から見ながら箱の中に自分の世界を表す学習活動に主体的に取り組もうとしている。			

題材名	内容	時間数	題材の内容	学習のめあて	観点別評価規準	十分満足できると考えられる具体的な姿の例	主な材料・用具
べたんこねん土でつくってみると	立	2	板粘土をつくり、それを立たせたり丸めたりしながら表したいことを立体に表す。	☆ 知 べたんこ粘土でできる形のつくり方を工夫する。	知 板粘土を巻いて丸めたり立てたりすることから、形の特徴を理解している。	板粘土を巻いて丸めたり立てたりすることから、形の特徴を理解するとともに、切ったりひねったりつけたしたりするなどして、表したいものに合わせて立体的に表す表し方を工夫して表している。	土粘土、たたら板、のし棒、粘土板、タオルなど
				技 切ったりひねったりつけたしたりするなどして、表したいものに合わせて立体的に表す表し方を工夫して表している。	技 切ったりひねったりつけたしたりするなどして、表したいものに合わせて立体的に表す表し方を工夫して表している。		
				思 不思議な形から、つくりたいものを考える。	発 板粘土を巻いて丸めたり立てたりしてできた形をもとにイメージを広げ、表したい形を見つけ、どのように表すか考えている。		
				鑑 自分や友達の表し方のよさや面白さを味わいながら表現の特徴を感じ取り、自分の見方や感じ方を深めている。	鑑 自分や友達の表し方のよさや面白さを味わいながら表現の特徴を感じ取り、自分の見方や感じ方を深めている。		
学 べたんこ粘土からできる形の面白さをたのしむ。	主 板粘土でできる形の変化のよさを味わい、粘土で形をつくる学習活動に主体的に取り組もうとしている。	主 板粘土でできる形の変化のよさを味わい、粘土で形をつくる学習活動に主体的に取り組もうとしている。					
重ねて広がる形と色	絵・版	6	彫りと刷りを繰り返してできる彫り進み版画の技法で木版画に表す。	☆ 知 彫り刀の使い方や刷る色などを工夫する。	知 版による表現を通して、色の重なりや組み合わせ、形のバランスなどを理解している。	彫り進めながら発想を豊かに広げて形を構成し、重ねる色の効果をよく考えて刷り重ねて表現している。	版画インク、版画用紙、版木、版画用具、彫刻刀、滑り止め、新聞紙など
				技 彫り進み版画の特徴を生かして、彫る形や重ねて刷る色など表し方を工夫して表している。	技 彫り進み版画の特徴を生かして、彫る形や重ねて刷る色など表し方を工夫して表している。		
				思 彫りと刷りの繰り返しから表したいことを考える。	発 彫りと刷りの繰り返しから想像を広げて表したいことを見つけ、どのように表現するか考えている。		
				鑑 自分や友達の作品のよさや美しさを感じ取り、自分の見方や感じ方を深めている。	鑑 自分や友達の作品のよさや美しさを感じ取り、自分の見方や感じ方を深めている。		
学 彫りと刷りを繰り返して表すことをたのしむ。	主 彫り進み版画の活動に関心を持ち、彫りと刷りを繰り返して表す学習活動に主体的に取り組もうとしている。	主 彫り進み版画の活動に関心を持ち、彫りと刷りを繰り返して表す学習活動に主体的に取り組もうとしている。					
動きの形をつかまえよう	絵	2	人の動きや形をとらえて絵に表す。	☆ 知 人の動きや形をとらえて、表し方を工夫する。	知 人の動きを見たりそれを描いたりすることから、人の動きや形を理解している。	人の動きを見てそれを描くことから、人の動きや形を理解するとともに、材料や用具をさまざまに試しながら、表したい形を表すために、材料や用具の特徴を生かして、表し方を工夫して表している。	絵の具、カラーペン、クレヨン、パス、コンテ、チョーク、画用紙、色画用紙、身近な材料など
				技 表したい形を表すために、材料や用具の特徴を生かして表し方を工夫して表している。	技 表したい形を表すために、材料や用具の特徴を生かして表し方を工夫して表している。		
				思 動きや形をどのように表すか考える。	発 動きや形から表したいことを見つけ、どのように表すか考えている。		
				鑑 自分や友達の作品のよさや特徴などについて感じ取り、自分の見方や感じ方を深めている。	鑑 自分や友達の作品のよさや特徴などについて感じ取り、自分の見方や感じ方を深めている。		
学 いろいろな表し方で動きや形を描くことをたのしむ。	主 人の動きをとらえることをたのしみ、いろいろな表し方をして表す学習活動に主体的に取り組もうとしている。	主 人の動きをとらえることをたのしみ、いろいろな表し方をして表す学習活動に主体的に取り組もうとしている。					

題材名	内容	時間数	題材の内容	学習のめあて	観点別評価規準	十分満足できると考えられる具体的な姿の例	主な材料・用具
ビー玉大ぼうけん	工	2	ビー玉が転がる面白いコースを考えてコースターをつくり、みんなで遊ぶ。	知 ビー玉の転がり方を試しながら、コースのつくり方を工夫する。	知 コースのしかけによる玉の転がり方から、ものの動きやバランスを理解している。	互いのアイデアをしながら力を合わせてコースターをつくり、友達と積極的に関わりながら遊んだりつくりかえたりする学習活動に主体的に取り組もうとしている。	段ボール、片面段ボール、工作用紙、身近な材料、接着剤、布粘着テープ、ホチキス、ビー玉、はさみ、カッターナイフ、カッターマットなど
				技 玉の転がり方を試しながら、紙を折ったりつないだりしてコースのしかけのつくり方を工夫して表している。	技 玉の転がり方を試しながら、紙を折ったりつないだりしてコースのしかけのつくり方を工夫して表している。		
				思 転がると面白いコースやしかけを考える。	発 玉の転がり方をもとにしかけを思いつき、つくりたいコースのイメージをもちながらどのように表すか考えている。		
				主 友達と協力してつくることをたのしむ。	主 力を合わせてたのしく活動する喜びを味わい、コースターをつくる学習活動に主体的に取り組もうとしている。		
だんボールでためしてつくって	立	4	段ボールの特徴を生かして、切ったりはがしたり折り曲げたりして、立体に表す。	知 段ボールの折り曲げ方や切り方、組み合わせ方を工夫する。	知 段ボールを材料とした表現を通して、動きやバランスを理解している。	段ボールの形の変え方を試す中でイメージを広げ、段ボールの加工のしかたを試したり見つけたりして思いついたことをもとに表したいことを見つけ、どのように表すか考えている。	段ボール、接着剤、絵の具、カッターナイフ、段ボールカッター、はさみ、カッターマット、定規など
				技 段ボールの特徴を生かし、カッターナイフなどの用具を活用しながら折り方や曲げ方、組み合わせ方などを工夫して表している。	技 段ボールの特徴を生かし、カッターナイフなどの用具を活用しながら折り方や曲げ方、組み合わせ方などを工夫して表している。		
				☆ 思 段ボールの特徴から表したいものを考える。	発 段ボールの加工のしかたを試したり見つけたりして思いついたことをもとに表したいことを見つけ、どのように表すか考えている。		
				主 段ボールをいろいろな形に変えて、つくることをたのしむ。	主 段ボールの特徴を生かしてつくる学習活動に主体的に取り組もうとしている。		
進め！糸のこたん検隊	工	8	電動糸のこぎりで板を自由に切り、切った形を組み合わせる。	☆ 知 電動糸のこぎりの使い方や板の組み合わせ方を工夫する。	知 板を自由に切ることを通して生まれた形やその組み合わせの動きや奥行き、バランスを理解している。	板を自由に切ることを通して生まれた形やその組み合わせの動きや奥行き、バランスを理解するとともに、電動糸のこぎりの特性を生かし、板の切り方や組み合わせ方を自分なりにこだわりをもって工夫して表している。	板材、接着剤、絵の具、紙やすり、電動糸のこぎり、ローラーや筆など
				技 電動糸のこぎりの特性を生かし、板の切り方や組み合わせ方を工夫して表している。	技 電動糸のこぎりの特性を生かし、板の切り方や組み合わせ方を工夫して表している。		
				思 切った板を組み合わせながら、表したいことを考える。	発 形や色、バランスなどをもとに、自分のイメージをもちながら表したいことを見つけ、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じを考え、どのように表すか考えている。		
				主 電動糸のこぎりでの切り方をたのしむ。	主 自分や友達の作品の造形的なよさや美しさについて感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を深めている。		

題材名	内容	時間数	題材の内容	学習のめあて	観点別評価規準	十分満足できると考えられる具体的な姿の例	主な材料・用具
わたしの町のひみつ教えます	鑑	2	町の絵を見て、作品から想像したことや考えたり感じたりしたことを伝え合う。	知 作品に描かれている町の様子を見て、形や色の特徴に気づく。	知 作品に描かれている町の様子を見て、形や色など理解している。	住人はどんな人か、何が起きるのか、どんなことができるのか、想像を膨らませて、積極的に自分の意見を伝えていく。友達の意見も聞いて自分の見方をいっそう深めている。	作品など
				☆思 町の作品からいろいろなことを想像して見方や感じ方を深める。	発 町の作品から、造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を深めている。		
				学 互いの感じ方のよさや違いをたのしんだり味わったりする。	主 互いの感じ方のよさや違いを味わい、町の作品を鑑賞する学習活動に主体的に取り組もうとしている。		
学校おすすめガイド	絵	2	学校の中で見つけたすてきなものやことを絵に描いて伝える。	☆知 おすすめしたいことが伝わるように表し方を工夫する。	知 自分なりの見方や感じ方を働かせておすすめのものやことを絵で紹介する活動を通して、形や色などを理解している。	自分なりの見方や感じ方を働かせておすすめのものやことを絵で紹介する活動を通して、形や色などを理解するとともに、おすすめしたいものやことの感じが伝わるように描画材料を活用し、これまでの経験や技能を総合的に生かし、こだわりをもって表し方を工夫している。	絵の具、クレヨン、パス、カラーペン、鉛筆、色鉛筆、画用紙など
				思 学校のおすすめしたいものやおすすめしたいことを考える。	発 学校の中からおすすめしたいものやことを思いつき、どのように表すか考えている。		
				学 学校の中でいろいろなよさを見つけて、伝え合うことをたのしむ。	主 学校の中でおすすめしたいものやことを見つけて、絵に表して伝え合う学習活動に主体的に取り組もうとしている。		
コロコロ ローラーダンス	絵	2	ローラーの特徴を生かして、表し方を工夫しながら絵に表す。	知 ローラーを使った表し方を工夫する。	知 ローラーを使って表すことを通して、形や色、それらの組み合わせやバランス、色の鮮やかさなどを理解している。	ローラーの技を試行錯誤しながらローラーを使ってできた形や色から想像し、表したいことを見つけて、自分なりのこだわりをもって、どのように表すか考えている。	絵の具、画用紙、ひも、輪ゴム、梱包材、ローラー、練り板、新聞紙など
				☆思 ローラーを使ってできた形や色から表したいことを考える。	技 ローラーによる表現の特徴を生かして、他の材料や方法を組み合わせた表し方を工夫して表している。		
				学 ローラーを使ったのしく活動する。	主 つくりだす喜びを味わい、ローラーで表す学習活動に主体的に取り組もうとしている。		

■第5学年 題材ごとの観点別評価規準（例）

◎配当時数、主な学習活動、評価規準等は今後変更される可能性があります。予めご了承ください。

題材名	内容	時間数	題材の内容	学習のめあて	観点別評価規準	十分満足できると考えられる具体的な姿の例	主な材料・用具
動いて黒板アニメーション	工	6	紙工作でオリジナルキャラクターをつくり、友達と協力してアニメーションをつくってたのしむ。	知 キャラクターの動かし方やコマのつながりを工夫する。	知 オリジナルのキャラクターでアニメーションをつくることを通して、動きを理解している。	積極的に友達とアイデアを出し合ったり、撮影しようとしていたりして、協力してアニメーションをつくる学習活動に主体的に取り組もうとしている。	紙粘土、絵の具、画用紙、色画用紙、タブレット端末、カメラなど
				技 お話をもとに、キャラクターの動かし方や撮影のしかたを工夫して表している。	発 キャラクターからお話を想像して表したいことを思いつき、動かし方やコマのつながりをどのように表すか考えている。		
				思 キャラクターに合わせた動きとお話を考える。	鑑 友達の作品の表現の意図や特徴、動かし方による違いなどについて、自分の見方や感じ方を深めている。		
				☆学 友達と協力してアニメーションをつくることをたのしむ。	主 友達とアイデアを出し合い、協力してアニメーションをつくる学習活動に主体的に取り組もうとしている。		